

市民ワークショップ報告
《概要版》
-尾道の将来を考えるワークショップ-

12月6日・7日に尾道市役所本庁・因島総合支所にて、開催しました。

| | | |
|-------|---|--|
| 日時 | 令和7年12月6日（土） 13時30分～15時30分 | 令和7年12月7日（日） 13時30分～15時30分 |
| 場所 | 尾道市役所 因島総合支所 多目的会議室 | 尾道市役所本庁 多目的スペース |
| 参加者 | 20名 | 39名 |
| 当日の様子 |  |  |

3つの「問い（テーマ）」を起点として、たくさんの参加者と「まちの好きなところ」や「将来はどんなまちにしたい」など、自分ならではの尾道市の姿について、語り合うワールドカフェを実施しました。



●ワールドカフェとは・・・

1テーブルあたり4人が座り、「20分間会話し、それぞれ別のテーブルに移動する」というラウンドを3ラウンド行って、最後にフロア全体での意見共有を図るものです。

これは、「カフェのようなくつろいだ環境での、自由闊達な会話を通じてこそ、創造的な集合知が得られる」という特性を活かしてつくられた手法です。

地域住民、事業者等、行政など様々な立場の人が、**いっしょに考えて「おしゃべり」する濃密な時間**を大切にしています。

● 3つの問い

| | |
|--------|---|
| 最初の問い | 尾道市での生活で、 あなたが好きなところ はどんなところですか？ 「魅力って何だろう？」など、テーブルの仲間と問いで問いを深めながら、身近なことから具体的にお話してください。 |
| 2番目の問い | 尾道市での生活で、 あなたが好きなところ はどんなところですか？ そのうち「そうそう！」と共感したことはどんなことですか？ |
| 3番目の問い | 「 将来に残したい 」「 もっとみがきたい 」「 新たに生み出したい 」と思うものには、どんなものがありますか？「 尾道市だからこそ実現できる！ 」という 生活のあり方 について、お話しください。 |

「3つの問い」に対して、それぞれ会話を重ねた後、最後にハーベスト（収穫）の問いに対する意見を記入し、発表を通じ全体で意見の共有を図りました。

| | |
|----------|---|
| ハーベストの問い | 10～30年後の未来になりました！尾道市で生活する私たちは、ヨソの人たちから「めっちゃうらやましがられて」います。それは、どんな生活ですか？ 将来の尾道市について、「こんなまちにしたい」と望む具体的なイメージを3つほど描いてください。 |
|----------|---|

3 参加者意見の整理・分類一類型別の集計一

参加者から出された意見について、12類型に分類しました。

両会場ともに「地域コミュニティ」や「子育て環境」等が多くなっています。因島会場では、「交通・移動の利便性向上」、尾道会場では「観光・交流人口の増加」が多くなっているといった特徴がありました。

| 類型 | 因島会場 | 尾道会場 |
|-------------------|------|------|
| 地域コミュニティ・人のつながり強化 | 12 | 26 |
| 海・山・多島美の景観保全 | 3 | 5 |
| 観光・交流人口の増加 | 5 | 27 |
| 移住・定住促進 | 6 | 9 |
| 子育て・教育環境の充実 | 7 | 11 |
| 産業・雇用の創出と多様化 | 3 | 4 |
| 食文化・地産地消の推進 | - | 2 |
| 交通・移動の利便性向上 | 10 | 10 |
| 持続可能な環境・まちづくり | 4 | 5 |
| 空き家・古民家活用 | - | - |
| 文化・歴史資源の継承と活用 | 3 | 4 |
| 安全・安心なまちづくり | 2 | 4 |
| 計 | 55 | 107 |

3 参加者意見の整理・分類—各類型の主な意見—

| トピック | 因島会場 | 尾道会場 |
|-------------------|---|---|
| 地域コミュニティ・人のつながり強化 | <ul style="list-style-type: none"> ・観光客と地元住民・子ども達が楽しく歩いているまち ・まち全体で子育てをする ・小さなビジネスがたくさん生まれるまち ・駅前が市民の集える場になっている ・高齢になっても安心な移動ができる ・子育て・交通インフラ等生活に困らないインフラが整っている ・自助・互助・公助ができるまち ・地域が元気で、住民同士のつながりが強まり地域コミュニティが活性化している ・地域でまとまりのあるコミュニティがあるまち | <ul style="list-style-type: none"> ・地域には子どもと若者が増え、地域の活気が高まっている ・シニア層向けのコミュニティづくりの更なる活性化 ・人々が笑顔であいさつを交わしあう町 ・離れた人がもう一度帰ってこようと思えるまち ・誰でも受け入れ、大切に思える関わりができるまち ・隣近所に気楽に頼れるコミュニティがあるまち ・楽しい祭りがある町 ・やりたいことを相談できる仲間を見つけられるまち ・年齢に関係なく、子どもから大人まで共存共栄できる関係性をつくることのできる ・様々な人がまちの将来を真剣に考えている |
| 海・山・多島美の景観保全 | <ul style="list-style-type: none"> ・海が今のままのようにきれい ・海など自然の豊かさを感じることができるまち ・海の景観が美しい生活は重要である ・自然景観を現在の美しさのまま維持 | <ul style="list-style-type: none"> ・海など自然の豊かさを感じることができるまち ・自然豊かで散歩を楽しめるまち ・海の景観と海辺の音は、地域の魅力と生活の質を示す自然資源がある ・このまちには海と山があり、景観が豊かで落ち着くまち |
| 観光・交流人口の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・在住者と観光客が共存することで、地域が発展する ・宿泊施設を増やして観光客の滞在が促進される ・観光客がほどほどにきてくれるまち | <ul style="list-style-type: none"> ・国内で最も有名な観光地になっている ・地形の利を活かし、外部との交流が盛んで活気のあるまち ・自然豊かな場所を活かして観光が促進されている ・SNSで話題になるイベントが多く開催されている ・遊び場が充実している ・観光と生活の両立ができるまち ・観光に寄っていないまち |

3 参加者意見の整理・分類—各類型の主な意見—

| トピック | 因島会場 | 尾道会場 |
|--------------|---|---|
| 移住・定住促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・島を離れた若い人が帰ってくるまち ・移住・定住が促進されている | <ul style="list-style-type: none"> ・若い人が増えている ・若い人が地域に残り、住み続けられている |
| 子育て・教育環境の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域全体で子育てがささげられている ・子どもが自由に楽しく遊べ、元気に過ごせる環境が整っている ・子育てしたくなるまち ・子育てしやすいまち | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てをしやすくするため、保育園利用が充実している。 ・大胆な教育改革により不確実時代に対応できる人材を多数輩出できるまち ・子育て・介護がしやすく、地域の繋がりが強いまち ・尾道で生まれた子どもが、自分の故郷で子どもを育てたくなるまち ・中学生・高校生が過ごせる場があるまち |
| 産業・雇用の創出と多様化 | <ul style="list-style-type: none"> ・小さなビジネスが創出され地域の盛り上がりの原動力になっている ・現状維持し、農家の働く意欲が維持・向上している | <ul style="list-style-type: none"> ・働く場所がたくさんある ・世界をリードする海事産業の中心地として栄えている ・一次産業を仕事として成立させ、地域の美味しいものが手に入りやすい ・若い人にはやりたい仕事があり、住みやすいまちだと感じられる ・商店街が復活している |
| 食文化・地産地消の推進 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消のまちを実現し、給食も地元のもので生活できる ・海の魚と山・畑の作物が豊富にある |
| 交通・移動の利便性向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線・空港などのアクセスのよさを活かし、市民の交通の便にもなる交通手段がある ・高齢者が安心して利用できる交通手段の利便性が向上している ・車がなくても生活できるまち ・市内をいつでも自由に移動できる | <ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉・交通インフラが整い、暮らしやすさが向上している ・高齢者が生活、買い物、移動で困らないまち ・公共交通を充実させ、車を持たない人でも不便がないまち ・徒歩圏内で生活できるまち |

3 参加者意見の整理・分類—各類型の主な意見—

| トピック | 因島会場 | 尾道会場 |
|---------------|---|--|
| 持続可能な環境・まちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ・自然に親しめる環境が整っている ・海も山もあって自然もありつつ、生活面もそれなりによく、自然と暮らしのバランスが取れている地域 | <ul style="list-style-type: none"> ・都会すぎず、田舎すぎず、自然を楽しんで落ち着いて暮らせる ・しまなみの自然と共有できるスローライフな生活が実現できる |
| 空き家・古民家活用 | - | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した建物などがきれいに修繕整備され、魅力ある街並みを形成しているまち |
| 文化・歴史資源の継承と活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・温故知新の生活を実現しており、昔からの建物と新たなもののハイブリットが進んでいる ・地域の文化が守られている | <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい祭りはまちの魅力を高める ・歴史ある風景のあるまち ・地域文化を守りつつ尾道市が成長を続ける |
| 安全・安心なまちづくり | <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心して住み慣れた場所で生活を続けられる地域設計が必要 | <ul style="list-style-type: none"> ・治安が良く、地域の絆が強いまち ・災害に強いまち |



因島会場



尾道会場